

重要 1年間保管いただき、いつでも見られるようにしてください。

令和8年4月14日

保護者の皆様

天童市立天童中部小学校
校長 伊藤 顕吾

緊急時の安全確保についてのお願い

春風の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、台風や大規模地震などの自然災害が発生した際、児童の安全確保のために、次のように考え、対応しますので、保護者の皆様にもこれに沿って判断・対応をお願いいたします。

なお、停電などライフラインの不通により学校（担任）から連絡できない場合も想定されますので、よろしくをお願いいたします。

（1）学校からの連絡がなくても「臨時休校」とする場合

- 大きな地震（震度5弱以上）が発生し、かつ登校前の時点（午前7時）で停電・断水などライフラインに不備が生じた場合。
- 台風等が接近し、登校前の時点（午前7時）で、天童市に「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が発令されている場合。

（2）（1）以外の災害等において、学校からの連絡がない場合

- 保護者の皆様には、学校からの連絡がない場合でも、災害発生の状況などから安全な登校に不安があれば、お子さんの学年や通学路の状態等を踏まえ、保護者の方がご判断ください。
- 学校を休ませる。（学校にその旨連絡してください。欠席は「事故欠」とします。）
 - 保護者が学校まで付き添う。
 - 登校時刻前後にミサイル発射等の緊急報道があった場合はまず建物等の屋内に避難する。
→政府からの発表で「屋内避難が必要ない」と判断された時点で、登校します。

（3）下校時刻を予定より早める場合

台風接近等で児童に危険が迫る場合、下校時刻を予定より早める場合があります。原則、給食終了後、13：20頃に地区ごとに下校します。連絡メールが使える場合は、その旨を午前10時30分頃までに保護者へ連絡いたします。

（4）大きな地震（震度5弱以上）が起こった場合

- 学校での活動中に大きな地震が発生した場合は、原則、児童は学校に待機します。保護者に迎えに来てもらい、引き渡しカードにより、保護者と一緒に下校します。その場合、停電等で連絡できないことも想定されるので、児童の下校予定時刻や地震などの発生時刻などから、迎えが必要かの判断をお願いいたします。
- 児童の登下校途中に大きな地震が発生した場合、児童には原則、登校中は学校に向かう、下校中は学校に戻るよう指導します。学校へのお迎えをお願いいたします。児童が帰宅した場合は、その旨学校にお知らせください。

（5）緊急時の学校からの情報発信

基本は、連絡メールを使って情報発信いたします。しかし、電話や連絡メール等の通信手段がとれない場合のお知らせやお願い等の情報は、本校児童昇降口に掲示いたします。